

業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン

FUKUOKA

編集・発行 社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL.092(481)0431

「都市ビル環境の日」

都市ビル環境の日
委員長

松本 正司 (株)旭商会



本年は「クリーンアップ福岡」用に新調した通気性の良いユニフォームを着用して晴天のもとで会員の皆様と12回目の団体清掃奉仕活動が無事終了した事をご報告申し上げます。午後からのシンポジウムでは、テーマ「ビルメンテナンスとアスベスト問題」について開催させていただきましたが、今回のテーマは大きな社会問題ともなっていますので、取り上げるには、各方面のご協力とご理解が特に必要でしたが、野原理事のご尽力により、東京都から建築物衛生係長 斎藤祐磁様を基調講演及びパネリストとしてお迎えできた事が大きな力となりました。福岡県環境部環境保全課の

西村耕一様、(社)福岡県建築士会より松田順吉様、アスベスト除去業者としてムライケミカルパック(株)増田義和様とのパネルディスカッションにおいて、アスベスト対策として学んだ事は、“時限爆弾”としてのアスベスト問題はあるものの、問題の本質を冷静に読み解くことが大切ということでした。必要以上に心配したり、敏感にならなくても良いということです。しかしながら我々ビルメン業者としては現場における社員の健康を守るための「石綿障害予防規則」を遵守することや会社としての安全配慮義務があることを理解して対応していきたいと思います。



シンポジウム会場風景



「クリーンアップ福岡」行動風景

2006 『都市ビル環境の日』 シンポジウム

～ より高い公益性を求めて ～

シンポジウム企画担当
金子 誠 (株式会社朝日ビルメンテナンス)

ビルメンテナンス公益性の新境地を拓く

本年も都市ビルの日“10月4日”に九州エネルギー館において、「ビルメンテナンスとアスベスト問題」と題しシンポジウムを開催しました。午前中には県下一斉にクリーンアップ福岡が実施され、その作業に従事された会員の方々も汗を拭き拭き、会場に駆けつけていただきました。お陰さまで県・市の行政をはじめ会員・関連団体など200名を超える参加者を得ることができました。

当シンポジウムは昨秋開催された「ビルメンヒューマンフェア05in九州」において過去10年間の活動の歩みを総括し、さらに高い(公共性の強い)活動ステージへと前進していくことを会員の皆さまと確認しました。まさに“継続するビルメン環境力”が広く認知された瞬間でした。

その趣旨を受け継いで本年は「アスベスト問題」と云う、より社会性の高いテーマに取り組むこととなりました。過去10年間は建築物衛生法(旧ビル管法)の

管理基準の視座から多角的に都市環境問題を検証してきました。いわゆる自分の身の丈で、ビルメンテナンス業界土俵において情報発信してきたといっただいでしょう。今回アスベスト問題に取り組むにあたって、その改善策の業界としての落とし所探しに苦慮しました。幸いに当該問題管理に実績のある東京都福祉環境局のご協力を頂けることになり、さらにディスカッションには県環境保全課、福岡県建築士会、アスベスト対策専門指定業者等の見識者をパネリストとして招請できる運びとなりました。この時点で単なる業界情報発信ではなく、もっと発展性のあるネットワーク共同での働きかけを構想することができました。協会の公益性機能拡大の糸口を見出したようにも感じました。

基調講演:実践論から見てきた危機管理哲学

東京都の健康安全室からお招きした斎藤係長の基調講演は、アスベスト問題を体系的に分かり易く概説



コーディネーターを務める金子氏



右より松田氏、西村氏、斎藤氏



右より松本氏、増田氏



挨拶をする青木会長



基調講演をされる
 斎藤 東京都福祉保健局 健康安全室 環境水道課 課長補佐 建築物衛生係長



麻生福岡県知事の祝詞を代読される
梅崎 生活衛生課 課長技術補佐



山崎福岡市長の祝詞を代読される
永井 生活衛生課 課長

され、さらに実地調査・指導等の経験も踏まえての危機管理実践論に及びました。シンポジウム参加者の皆さんは、いままで漠然としていたアスベスト問題に対しひとつの新しい視点を学ばれたのではないのでしょうか。“時限爆弾”としてのアスベスト問題と“過剰反応セッション”としての同問題の本質ギャップを冷静に読み解く手掛かりを示唆されました。

【シンポジウム閉幕後講師反省会での斎藤氏の弁：小職の理論的講演より福岡BM青年部さんのパワーと熱意に溢れるパフォーマンスの方がはるかに説得力がありそうですね。他の団体で、このように業界若手の方が積極的に事業参画される姿を見たことがありません。本当に将来が楽しみな業界だと感じました・・と青年部研究活動に賛辞を頂戴しました。】

パネルディスカッション：一般論から個別実践論へ

見識ある各パネリストから専門性の高い問題分析・提起とさらに問題解決に向けた示唆あふれる処方箋の提示を受けましたが、誌面も限られていますので当誌報告ではコーディネーターの取りまとめを中心に要点を記載させていただきます。

《コーディネーター趣旨》アスベストに由来する疾病中皮腫の発症までに30～40年の暴露・潜伏期間があるという“時限爆弾”としての性格に注視。その長い経過時間が問題の当事者性と時効性をあいまいにしていくという観点。しかしこの討論においては過去に遡っての犯人探しが目的ではなく、あくまで将来に向けて我々ビルメンメンテナンスに何ができるかを探るのが趣旨。《パネリスト各論のキーワード》ビルメン：安全衛生善管理義務 / 建築：建築基準法の適法（推奨）建材・現場飛散度の客観的計測・施主の立場から見た対策

コストの実効性（疑問）・行政の見解（国交省・厚労省縦割り弊害） / 対策施工業者：対象部材に対する無知～無用の混乱・調査診断～判断基準の確立・吹き付けアスベストの老朽劣化時期の到来・信頼できる対策認定業者選定 / 行政：建築主へのアンケート調査実施～危険部位の件数意外と少ない～冷静な対応・ビルメンテナンスに求められる労務記録保全 等々《総論》まずは先入観無く対象[アスベスト問題]を客観的・冷静に“知る”ことが第一歩。よく知ることによってのみ実効性のある改善対策が構築できる。有効な対策は、一般論からは導き出せない。現場の個別条件を精査し、各々に合った個別対策を講じる必要がある。

《コーディネーター提言》いまから20年先の都市ビル環境の日シンポジウムを想像する。現在の青年部の諸君が将来催すであろうシンポジウムテーマのシナリオを3通り考えてみた。残念な一番目の主題「深刻化するアスベスト・シックビル症候群」・・そういえば20年前に先輩たちが警鐘を鳴らしたのに時限爆弾は排除されなかったんだ。二番目の主題「ビルメンによるリニューアル・ヘルシービル」・・建築物アスベストの脅威は依然として残存しているが、ビルメンメンテナンスの善管理業務体制によりそのリスクは低減されている。そして最も望ましい三番目の主題「アスベストって何？」・・もうアスベストは社会から除去されていて、若手ビルメンマンはその存在さえ知らない時代。

三番目のテーマストーリーが実現するように、県協会も環境管理関連団体とのネットワーク共同体制を構築して、社会的環境衛生公益を創造していく事業団体へと発展していきたいと考えます。



福岡地区 計330名

福岡市	
清掃実施箇所	清掃方法
中洲懸橋 中洲側歩道 であい橋 天神中央公園 県庁周辺	ガム等の除去作業 粗ゴミ収集 床面洗浄 ティッシュ配布
参加人員	330名

筑前・筑後地区 計86名

太宰府市	
清掃実施箇所	清掃方法
太宰府市 露切公園	公園内草取り・ゴミ拾い 清掃
参加人員	16名

朝倉市	
清掃実施箇所	清掃方法
甘木公園	空き缶・空き瓶収集 粗ゴミ収集
参加人員	14名

久留米市	
清掃実施箇所	清掃方法
久留米市庁舎周辺 市民会館周辺	空き缶・空き瓶の収集 粗ゴミ収集・清掃
参加人員	37名

大川市	
清掃実施箇所	清掃方法
大川市役所 けやき通り	街路落ち葉拾い 粗ゴミ収集
参加人員	5名

大牟田市	
清掃実施箇所	清掃方法
諏訪公園	可燃物・不燃物分別収集 清掃
参加人員	14名

北九州地区 計100名

北九州市	
清掃実施箇所	清掃方法
太陽の橋(南北歩道) 鷗外橋歩道 新勝山橋(南北歩道)	ガム等の除去作業 粗ゴミ収集 ティッシュ配布
参加人員	100名

筑豊・京築地区 計100名

行橋市	
清掃実施箇所	清掃方法
行橋みやこ橋 行橋駅	歩道の草取り・ゴミ拾い・洗浄 欄干の拭き掃除 ティッシュ配布
参加人員	22名

飯塚市	
清掃実施箇所	清掃方法
市内4箇所 菰田二瀬鎮西地区 穂波中央公民館周辺	粗ゴミ収集・空き缶 空き瓶収集・ティッシュ配布
参加人員	45名

桂川町	
清掃実施箇所	清掃方法
桂川役場周辺	粗ゴミ収集・空き缶 空き瓶収集・ティッシュ配布
参加人員	3名

田川市	
清掃実施箇所	清掃方法
田川病院周辺市道	空き缶・空き瓶・粗ゴミ収集
参加人員	30名

『クリーンアップ福岡』
行動内容

平成18年10月4日(水)

団体行動

参加人数合計 616名



個別行動

会員が受け持つ清掃管理ビルの周辺の歩道及び植え込みのゴミ、空き缶等の収集清掃作業を、9:30~11:00迄の約1時間30分間、県下一斉に行った。

福岡県協会4連覇なる!!

第9回九州地区ビルクリーニング技能競技大会報告

梶山 英憲 (中外建物管理株式会社)

去る10月3日長崎県立総合体育館において、「第10回全国ビルクリーニング技能競技大会」に出場する九州代表選手2名を選考する九州大会が実施されました。福岡県からは、県大会で1、2位になった(株)JR西日本福岡メンテックの永田仁美選手と(株)朝日ビルメンテナンスの野村悟史選手の両名が出場しました。緊張する中、全員の競技も終わりいよいよ成績発表となり、見事福岡県代表の2名が1位、2位を獲得いたしました。県大会が終わってから並々ならぬ練習に励んでくれたと思いますが、改めてここに両者に敬意を表すと共に、来年京都で行われる全国大会での健闘を心からお祈りいたします。最後になりましたが、運営に当たられました関係者の皆様並びに選手の応援に駆けつけてくれた皆様、大変ご苦労様でした。



会場風景



1位になった
野村選手の競技



2位になった
太田選手の競技

4連覇のメンバー

第6回	松岡 ななみ 選手	福岡興業(株)
第7回	小林 宏作 選手	福岡興業(株)
第8回	出口 周 選手	八幡ビル管理(株)
今回	野村 悟史 選手	(株)朝日ビルメンテナンス

第9回九州地区BC大会を終えて

株式会社 朝日ビルメンテナンス
野村 悟史

今年長崎の地で行われたこの名誉ある大会を終え、私が今一番実感している事は、今まで目標にしてきた事が、やっつっつっつっつっつっつと形になったという事です。思えば良い道のりでしたが、ずっと走りっぱなしだった自分に、初めて少しブレーキをかけることが出来たかなあ...という感じがしています。

(社)全国ビルメンテナンス協会賞獲得、つまりは全国大会への切符を手にした瞬間は、一生懸命励んだ練習の事は勿論、やはり今まで一緒に汗を流した仲間と過ごした時間が脳裏に浮かびました。

大会が終わり、応援に来てくれていた親から次のようなメールが入りました。「ありがとう!感動したよ!全ての人に感謝しなさい。そして、自分を褒めてやりなさい」と...

本当にその言葉が体中に染み渡りました。社長をはじめとした会社の皆さん、ご指導をいただいた福岡県ビルメンテナンス協会の先生方、忙しい中応援に駆けつけてくれた皆さん、忙しくてかけつけることは出来なかったけど福岡の現場で応援してくれた皆さん、そして家族...全ての人に対して、「心からのありがとう」を伝えたいです。

次の目標とする大きな山は、全国制覇です。物凄く険しい道のりだと思います。しかし、私は挑戦し、登ってみたいと思います。

全ての皆様へ感謝とありがとうという気持ちを忘れずに、またその応援してくれる気持ちを自分の力に変え、一步一步をモップという杖で、その頂を目指したいと思います。

第9回九州地区ビルクリーニング技能競技大会受賞者

各賞	県名	選手名	事業所名
(社)全国ビルメンテナンス協会九州地区本部長賞	福岡	野村 悟史	(株)朝日ビルメンテナンス
(財)建築物管理訓練センター九州支部長賞	福岡	永田 仁美	(株)ジェイアル西日本福岡メンテック
長崎県知事賞	鹿児島	堂満 伸也	(株)南日本総合サービス
長崎市長賞	沖縄	與那嶺裕哉	(株)国際ビル産業
長崎県職業能力開発協会会長賞	佐賀	片首 高広	(有)三輝ビル管理開発
独立行政法人雇用・能力開発機構長崎センター長賞	鹿児島	重森 勝次	星光ビル管理(株)鹿児島営業所
(社)長崎県ビルメンテナンス協会会長賞	沖縄	新垣 善広	日本総合整美(株)
九州ビルメンテナンス協会会長賞	長崎	佐藤 勸平	オリエンタルビル管理(株)
"	熊本	荒木 公二	大森産業(株)
"	宮崎	藤井 亮平	第一ビル管理(株)
"	大分	島田 龍二	(株)西日本総合メンテナンス
"	熊本	渡邊 洋子	ビューテック九州(株)
"	大分	森 史樹	西ノ洲環境(株)
"	宮崎	安藤 大	宮崎ビルサービス(株)
"	佐賀	伊藤 喬	(有)佐賀美装
"	長崎	大江 絹子	ビューテック九州(株)長崎支店

第6回兵庫協会／福岡県協会交流会開催

第6回目となる両協会交流会は、平成18年9月21日に福岡県協会から青木会長以下14名が兵庫協会を訪問し、神戸ポートピアホテルで開催した。当日は兵庫協会の創立40周年の記念式典が行なわれ、交流会での会議が終了後、我々も全員記念式典、祝宴に列席させて頂いた。会議は兵庫協会からは有永会長以下16名が参加され、式典の準備でご多忙のなか、①公益法人制度改革の方向性②入札制度問題③指定管理者制度の実態及び問題点④「都

市ビル環境の日」の行事計画の4項目について、12時から約1時間半にわたり熱心に意見を交わした。

終わって15時からの40周年記念式典に臨み、兵庫協会の40年間にわたる輝かしい歴史に心から敬意を表し、華やかな祝宴で感激を共にした。

2日目は記念懇親ゴルフ大会が宝塚ゴルフクラブで行われ、松本経営研究委員長他4名が参加して懇親の輪を広げて全ての行事を終了した。



右より
末吉相談役、北方副会長、青木会長、有永兵庫協会会長、金清副会長



挨拶される有永兵庫協会会長

第67回 運営委員会報告

日時 平成18年10月6日(金) 15:00～16:30
場所 協会事務局会議室
出席者 青木、北方、古賀、金子、松延、松本、末吉
各理事
大江、峯、梶山、山川、渡辺、掛橋、西村、谷川、
森永 各委員
安田監事
芳村事務局長、三浦

議 題

協議事項

1. 新入会員入会承認の件(金子)

入会希望事業所 株式会社スピナ
代表取締役社長 竹澤 靖之
北九州市八幡東区平野三丁目2番1号
推薦会員 トモシゲビルサービス(株) (株)協和ビジネス
金子総務財政委員長の上申により上記事業所の入会を了承し、理事会に上程することとした。

2. 平成18年度ビルクリーニング関係訓練・講習に係る指導講師の推薦について〔事後〕(梶山)

梶山事業副委員長の上申による下記の方々を前年度に引続き、(財)建築物管理訓練センター九州支部宛推薦することを了承した。
金子 誠(朝日ビルメンテナンス)
古賀 修(九州美装)
待鳥 俊郎(九州ビルサービス)

武井 靖行(福岡興業)
筒井 俊之(フジクリーン)
川原 淳(川原グループ)
仲 照國(新生ビルメンテナンス)
田中 剛(富士美装)

3. 空調給排水管理従事者研修指導者講習会の開催について(梶山)

梶山事業副委員長の説明による標記講習会の実施要領を了承し、会員宛案内することとした。

開催日 平成18年11月8日(水)

会 場 福岡県自治会館

受講料 1名11,000円(テキスト・資料代を含む)

4. パソコン教室開講について(松本)

松本経営研究委員長の説明による標記教室の開講要領を了承し、会員宛案内することとした。

実施日 平成18年11月中から12月にかけての適当な時期

会 場 福岡、北九州地区 安川ビジネススタッフによる集合教育会場

その他の地区 会員最寄の職業訓練協会 若しくはメーカー、家電量販店のパソコン教室

受講申込金1コース 1,000円

受講料 無料 但し1会員5コースを限度とする。

5. 「花どんたく」開催1周年記念の集い参加について(松本)

松本:福岡市の実行委員会より声が掛かったので参加したいが、出席者の人選については、実働者を中心に選びたいので一任願いたい。

一同了承

6.安全管理者選任時講習会の開催について(松延)

松延労働対策委員長提案による、平成19年1月~2月にかけての出来るだけ早い時期に、受講料無料、テキスト代実費にて、中央労働災害防止協会九州安全衛生サービスセンターの補助金を利用しての実施を了承した。

7.九州地区本部テレビ会議用モニター(テレビ)の選定について(芳村)

協議の結果46型と決定。

報告事項

1.「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」についての報告(青木)

本法律の趣旨は役所と民間企業のどちらかが公共サービスの担い手に相応しいかを入札で競う市場化テストの実施を定めたものである旨説明。関係資料を配付し参考に供した。

2.平成18年度「都市ビル環境の日」行事報告(松本)

平成18年10月4日(水)全事業滞りなく終了した旨報告。収支その他関係資料は集計中につき、次回委員会で報告する。

3.兵庫協会交流会報告(松本)

別欄参照。計上予算:40万円 使用予算:40万円
末吉:経費の点からも毎年行ったり、来たりの方法ではなく、インターネット会議の時代に相応しい方法を考えてもいい時期に来ているのではないかと。

4.各委員会開催報告

I.経営研究委員会(松本)

開催日 平成18年9月20日(水)

出席者 7名

議題

①パソコン教室実施要領の再検討

→ アンケート調査の結果(受講希望者数 8社13名15コース)の結果を踏まえて実施要領の再検討。

1. Wordは初級・中級に分けず一本化する。
2. 新たにPowerpointを講習科目に加える。
3. 参加申込金を1コース1,000円とする。
4. 協会補助金を1コース上限15,000円とし、1会員5コースを限度とする。
5. 上記により、安川ビジネスに日程を調整してもらい、それにより会員に案内する。

②兵庫協会交流会参加要領説明

II.都市ビル環境の日委員会(松本)

開催日 平成18年9月20日(水)

出席者 14名

議題

- ① 青年部作成ビデオの観賞
- ② 実行予算の確認→範囲内に収まっており問題なし。
- ③ その他運営についての確認

III.労働対策委員会(松延)

開催日 平成18年9月28日(木)

出席者 11名

議題

①労働局によるアスベストに関する講習会について

→ 局からの講習は関係法令の解説しか出来ないのを見送る。

②安全管理者選任時講習会について

→ 九州安全衛生サービスセンターの補助金を利用して実施する。

③非会員への講習会等案内の対応について

→ 案内漏れなどの苦情発生等を考慮、労働局の判断に委ねる。

IV.総務財政委員会(金子)

開催日 平成18年9月29日(金)

出席者 13名

議題

①新規入会希望事業所の入会資格審査

希望事業所 (株)スピナ 代表取締役社長 竹澤 靖文
推薦会員 トモンゲビルサービス(株) (株)協和ビジネス
異議無く入会資格を認めた。

②公益社団法人化作業の現状と今後の対応について

V.第2回公益法人化特別委員会(金子)

開催日 平成18年10月6日(金)

出席者 協会側 青木会長、北方副会長、

古賀副会長 末吉相談役

金子(座長)、松延、松本各委員長

政連側 堺副理事長、坂井副理事長、草場幹事長

中村会計担当理事

事務局 芳村事務局長、三浦担当

議題

① 団体共益性の担保運営に関わる運営母体の政治連盟組織への移管構想についての意見交換→協会が持つ共益部分の事業は政治連盟に移管することを大筋において了承した。

②座長よりの現状認識報告

5.各種講習会実施報告(梶山)

I.清掃作業従事者研修会(飯塚)

実施日 平成18年9月12日(火)

会場 立岩公民館

受講者数 26名

II.清掃作業従事者研修会(久留米)

実施日 平成18年9月21日(木)

会場 久留米地区職業訓練センター

受講者数 36名

III.貯水槽清掃作業従事者研修会

実施日 平成18年9月15日(金)

会場 久留米地区職業訓練センター

受講者数 48名(内4名非会員)

6.空調給排水管理従事者研修指導者講習会実施要領打合せ会報告(梶山)

開催日 平成18年9月27日(水) 14:00

出席者 梶山事業副委員長、平松 實(東福互光)、倉田正則(朝日ビルメンテナン)、難波信二(日本パイプクリーニング)

議題

①カリキュラムの確認と講習科目別担当講師の割り振りについて

②講義方法について

③開催時期について→11月8日(水)に決定。

- ④ 講習会案内対象先について→現時点で8号登録を行っている会員に限る。
7. 第9回九州地区ビルクリーニング技能競技大会結果報告(梶山) 別欄記載
8. ビルクリ技能競技九州大会出場選手第3回練習会実施報告(梶山) 平成18年9月15日(金)ももちパレスにて実施。
9. 第56回九州ビルメンテナンス協会理事会報告(古賀) 平成18年10月2日 於:長崎県立総合体育館 審議事項
- ① 18年度建築物清掃管理評価資格者講習講師(組織品質分野)の推薦について
 - ② 地区本部研修運営委員及び地区協会運営幹事の推薦について
 - ③ 18年度ビルクリーニング指導講師の推薦について
 - ④ 院内清掃業務実施調査旅費精算請求書の提出先について
 - ⑤ 新JASMIN利用説明会実施について
 - ⑥ 指定管理者制度に関する調査研究報告会の開催について
 - ⑦ 経営研究委員会の勉強会開催について
 - ⑧ インターネット会議について
 - ⑨ 「労働災害防止活動」ガイドライン作成について
 - ⑩ 九州ビルメンテナンス協会理事会並びに九州地区本部会議の名称について
 - ⑪ ビルクリーニング技能検定水準調整会議の出席について
 - ⑫ 九州ビルメンテナンス協会規約条項訂正について

- ⑬ 第9回九州地区ビルクリーニング技能競技大会収支予算(案)について
- ⑭ 「第11回ビルメンテナンス青年部in熊本」本部長出席について
- ⑮ 「熊本県協会社団法人30周年記念式典」本部長出席について
- ⑯ 訓練センター教務委員の推薦について

我が社のホープ

九州ビルサービス株式会社



高橋 壮文さん

年齢 / 35歳
 勤務年数 / 14年
 何か一言 / 人に優しく
 趣味 / 音楽鑑賞、雑貨、スノーボー 言い出したらキリがない・・・
 特技 / スノーボード(どなたか一緒に・・・)

上司からの一言

「最近、髪の毛も取れて仕事も遊びも充実しています」と本人が言っている通り、責任感と積極性をもって協会講師団の指導員として、また当社営業社員としても頑張っています。

会員に関する各種変更のお知らせ

変更事項 社名・代表者肩書 変更日 平成18年10月1日

【新】東京美装興業(株)福岡営業所 所長 小林史歩

【前】東京美装興業(株)福岡支店 支店長 小林史歩

変更事項 社名・代表者肩書 変更日 平成18年11月1日

【新】ジョンソンディバシー(株)福岡営業所
 ディストリクトカスタマーマネージャー 小塩隆之
 【前】ジョンソン・プロフェッショナル(株)福岡営業所
 所長 小塩隆之

福岡県最低賃金改正のお知らせ

効力発生日 平成18年10月1日

福岡県の最低賃金が改正されました。1時間652円
 詳しくは、福岡労働局労働基準部賃金課 (tel:092-411-4578)
 または、お近くの労働基準監督署までお尋ね下さい。
 なお、福岡労働局ホームページに労働基準法の概要、様式集等掲載されていますので併せてご覧下さい。
 (<http://www.fukuoka.plb.go.jp/>)

平成18年11月 行事予定表

1	水	職長等安全教育講習会11/1~2日(2日間) 於:九州安全衛生サービスセンター
8	水	空調給排水管理従事者研修指導者講習会 於:福岡県自治会館
9	木	13:00 第3回公益社団法人化特別委員会 15:00 第68回運営委員会 於:県協会会議室
13	月	衛生管理者・安全衛生推進者フォローアップ講習会 於:九州安全衛生サービスセンター
15	水	清掃作業従事者研修指導者講習会 於:ももちパレス
16	木	平成18年度研修旅行 11/16~18

毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。
 毎月10日は災害発生報告書提出締切日です。